



平成30年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 日本精蝋株式会社

上場取引所 東

コード番号 5010 URL <http://www.seiro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 安藤 司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員総務部長 (氏名) 土屋 直紀

TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日

配当支払開始予定日

平成30年9月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	14,113	12.3	274	63.6	245	61.4	165	56.3
29年12月期第2四半期	12,568	9.1	754	650.2	636		379	

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 130百万円 (68.9%) 29年12月期第2四半期 417百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	9.28	
29年12月期第2四半期	21.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	29,715	11,023	37.1
29年12月期	30,725	10,982	35.7

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 11,023百万円 29年12月期 10,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		5.00		5.00	10.00
30年12月期		5.00			
30年12月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	6.9	850	37.9	650	43.6	450	33.2	25.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期2Q	22,400,000 株	29年12月期	22,400,000 株
期末自己株式数	30年12月期2Q	4,547,842 株	29年12月期	4,547,841 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期2Q	17,852,159 株	29年12月期2Q	17,897,078 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成30年1月1日～平成30年6月30日)のわが国経済は、雇用や所得環境の改善傾向が続く中で、景気は穏やかな回復基調が続いております。しかしながら、貿易摩擦や地政学的リスクに伴う世界経済への影響懸念もあって、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社原料コストに大きく影響する原油相場は、第1四半期の60ドル前半/バレル、当第2四半期には70ドル前半/バレルにまで上昇、また、円・ドル為替相場は106～110円/ドルの円高レンジにて推移いたしました。

このような状況の中、当社業績は、ワックス国内販売は堅調に推移し、販売数量では前年同期に比較し180トン増の18,256トン、販売高では156百万円増の5,945百万円の実績、輸出版売は米国向け液状輸出の減販により販売数量では前年同期に比較して2,705トン減の19,298トン、販売高で301百万円減の3,463百万円の実績、重油販売は販売数量で22,396キロリットル増の91,962キロリットル、販売高では1,689百万円増の4,628百万円の実績となり、総売上高はその他商品を含めて1,545百万円増の14,113百万円となりました。

しかしながら、利益面では、原料等コストの上昇を製品価格改訂にてカバーできていないこと、及び徳山工場の新分子蒸留設備導入及び既設設備の老朽化に伴う設備コストアップの影響により当第2四半期連結累計期間は前年同期に比較して、営業利益では480百万円減の274百万円、経常利益は390百万円減の245百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は213百万円減の165百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して1,010百万円減少の29,715百万円となりました。これは主としてたな卸資産の減少額923百万円、有形固定資産の減少額207百万円等によるものです。

これに対して負債合計は、前連結会計年度末に比較して1,051百万円減少の18,692百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金の減少額133百万円、未払法人税等の減少額270百万円、長期借入金の減少額769百万円等によるものです。

また純資産合計は、前連結会計年度末に比較して40百万円増加の11,023百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加額76百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比較して64百万円増加し1,890百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,236百万円(前年同期比418百万円収入減)となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益251百万円、減価償却費472百万円、たな卸資産の減少額929百万円、仕入債務の減少額149百万円、未払金の増加額121百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、321百万円(前年同期比252百万円の支出減)となりました。これは有形及び無形固定資産の取得による支出498百万円、有形固定資産の売却による収入234百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、841百万円(前年同期比499百万円の支出増)となりました。これは主として短期借入金の純増額361百万円、長期借入金の返済による支出1,059百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月15日に公表いたしました業績予想につきましては、現時点では変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,826	1,890
受取手形及び売掛金	3,323	3,417
商品及び製品	4,849	4,509
原材料及び貯蔵品	3,726	3,142
その他	418	388
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	14,141	13,344
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,539	9,541
その他(純額)	6,215	6,005
有形固定資産合計	15,755	15,547
無形固定資産	83	109
投資その他の資産	745	713
固定資産合計	16,584	16,370
資産合計	30,725	29,715
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,096	962
短期借入金	9,836	9,910
未払法人税等	367	96
賞与引当金	50	50
修繕引当金	84	11
その他	1,950	2,247
流動負債合計	13,385	13,278
固定負債		
長期借入金	2,697	1,928
再評価に係る繰延税金負債	2,629	2,629
退職給付に係る負債	114	131
その他	916	725
固定負債合計	6,357	5,414
負債合計	19,743	18,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	25	25
利益剰余金	4,932	5,009
自己株式	△1,158	△1,158
株主資本合計	4,919	4,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	109
土地再評価差額金	5,991	5,991
為替換算調整勘定	△75	△74
その他の包括利益累計額合計	6,062	6,027
純資産合計	10,982	11,023
負債純資産合計	30,725	29,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	12,568	14,113
売上原価	10,573	12,610
売上総利益	1,995	1,502
販売費及び一般管理費	1,240	1,228
営業利益	754	274
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	10
受取保険金	—	33
受取賃貸料	7	8
その他	19	26
営業外収益合計	34	79
営業外費用		
支払利息	103	89
為替差損	31	4
その他	17	14
営業外費用合計	152	108
経常利益	636	245
特別利益		
固定資産売却益	—	5
特別利益合計	—	5
特別損失		
固定資産除却損	20	0
特別損失合計	20	0
税金等調整前四半期純利益	615	251
法人税等	236	85
四半期純利益	379	165
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	379	165

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	379	165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	△37
為替換算調整勘定	17	1
その他の包括利益合計	38	△35
四半期包括利益	417	130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417	130
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	615	251
減価償却費	419	472
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
修繕引当金の増減額(△は減少)	△72	△72
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11	16
受取利息及び受取配当金	△7	△11
受取保険金	—	△33
支払利息	103	89
為替差損益(△は益)	5	13
固定資産売却損益(△は益)	—	△5
固定資産除却損	20	0
売上債権の増減額(△は増加)	198	△92
たな卸資産の増減額(△は増加)	780	929
仕入債務の増減額(△は減少)	△557	△149
未払金の増減額(△は減少)	297	121
未払消費税等の増減額(△は減少)	△42	△20
その他	127	73
小計	1,875	1,580
利息及び配当金の受取額	7	11
保険金の受取額	—	33
利息の支払額	△113	△77
法人税等の支払額	△114	△311
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,655	1,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△572	△498
有形固定資産の売却による収入	—	234
投資有価証券の取得による支出	△0	△50
その他	△1	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△574	△321
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	774	361
長期借入金の返済による支出	△1,213	△1,059
配当金の支払額	△89	△89
その他	186	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△342	△841
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	750	64
現金及び現金同等物の期首残高	1,383	1,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,134	1,890

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

当社グループは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)

当社グループは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。